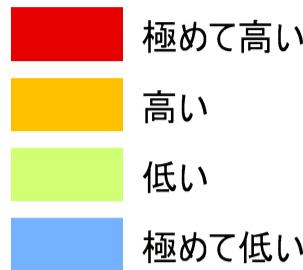




# 雲南市地震防災マップ (液状化マップ)

雲南市

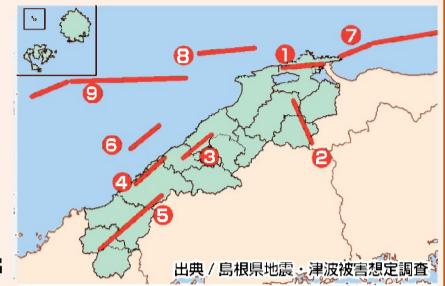
## 液状化危険度



## (液状化マップの説明)

- このマップは、島根県が行った島根県地震・津波被害想定調査において、地表地震動をもとに液状化危険度を判定したものを重ね合わせ、最大となる危険度を250mメッシュで表したもので
- 「島根県地震・津波被害想定調査報告書(H30.3)」において、雲南市に影響をおよぼす地震の原因となる断層は以下のとおりです。

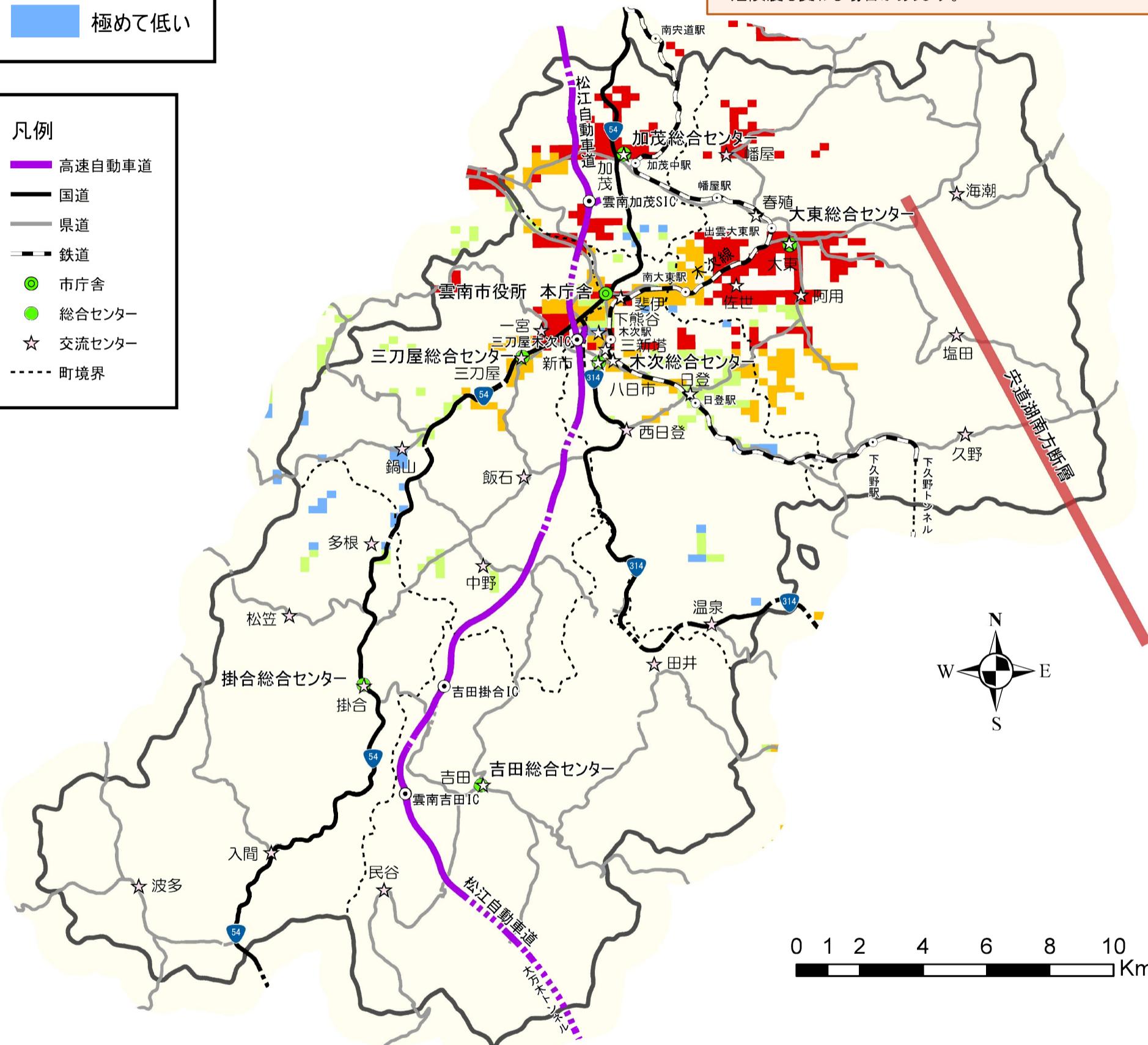
- ①宍道断層
- ②宍道湖南方断層
- ③大田市西南方断層
- ④浜田市沿岸断層
- ⑤弥栄断層帯
- ⑥浜田市沖合断層
- ⑦鳥取県沖合(F55)断層
- ⑧島根半島沖合(F56)断層
- ⑨島根県西方沖合(F57)断層



・実際に発生する地震では、震源位置や規模によってマップに示す危険度も変わることがあります。

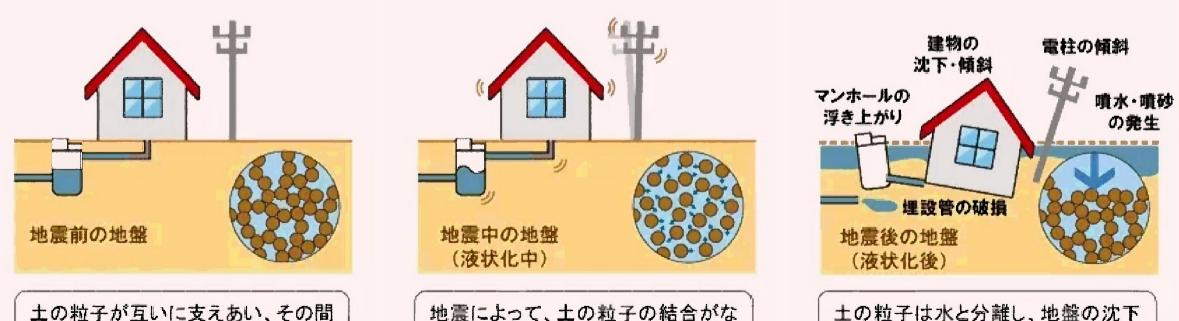
## 凡例

- 高速自動車道
- 国道
- 県道
- 鉄道
- 市庁舎
- 総合センター
- ☆ 交流センター
- - - 町境界



## ■液状化現象とは

地震の衝撃により、今まで互いに支えあっていた土の粒子がバラバラになり、地盤全体がドロドロの液体のような状態になる現象です。液状化が発生すると、安定していた地盤が急に柔らかくなるため、その上に立っていた建物が沈んだり、傾いたりする現象が発生します。



## ■液状化被害の生活への影響

- 宅地地盤の沈下による上下水道管などの損傷
- 住宅の沈下、傾斜による機能障害
- 道路面の損傷に伴う通行障害 など

土の粒子が互いに支えあい、その間を水が満たして地盤を支えている

地震によって、土の粒子の結合がなくなり、水に浮いた状態となる

土の粒子は水と分離し、地盤の沈下や亀裂が発生する

出典 / 国土交通省HP